

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-187545

⑬ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)12月1日

H 02 K 1/18
15/095
29/00C-6340-5H
8325-5H
Z-7319-5H

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 回転機の固定子鉄心

⑯ 実 願 昭62-75165

⑰ 出 願 昭62(1987)5月21日

⑱ 考 案 者 松 浦 秀 実 東京都品川区大崎2丁目1番17号 株式会社明電舎内

⑲ 出 願 人 株式会社明電舎 東京都品川区大崎2丁目1番17号

⑳ 代 理 人 弁護士 光石 英俊

㉑ 実用新案登録請求の範囲

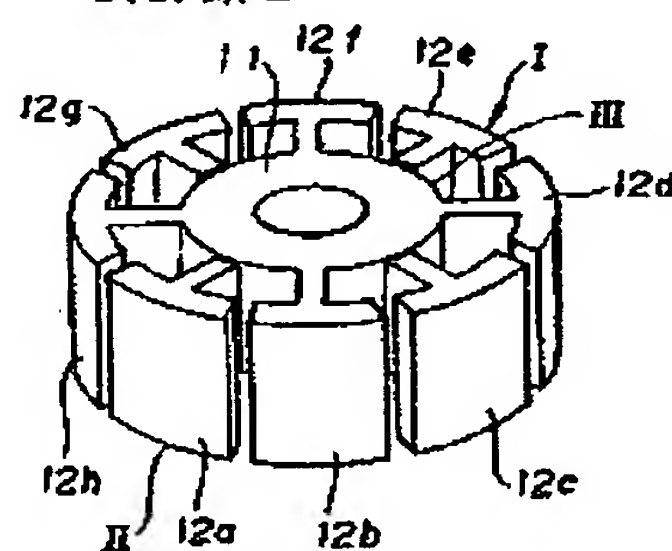
継鉄から突出する複数の磁極を有する回転機の回転子鉄心において、軸方向に関する厚さが同方向に関する磁極の厚さの略半分の継鉄と、この継鉄に一体的に突設された磁極とからなるブロックを、一方のブロックの継鉄の一端面と他方のブロックの継鉄の一端面とを当接せしめるとともに、一方のブロックの磁極が他方のブロックの周方向で隣接する磁極の間に位置するよう2個組合せて形成したことを特徴とする回転機の固定子鉄心。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例を示す斜視図、第2図はそのブロックの1つを示す斜視図、第3図a～第3図cは前記実施例のブロックII、III及び固定子鉄心を示す正面図、第4図a～第4図cはその平面図、第5図a及び第5図bは従来技術に係るアウターロータ形ブラシレスDCモータを概念的に示す説明図である。

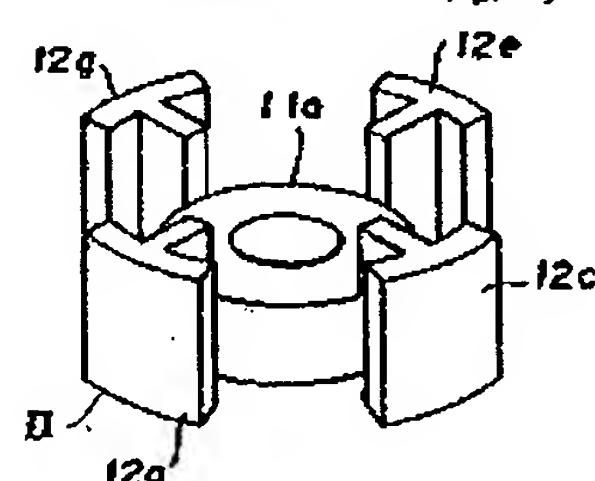
図面中、Iは固定子鉄心、II、IIIはブロック、11、11a、11bは継鉄、12a～12hは磁極である。

第1図

未発明の実施例に係る
固定子鉄心

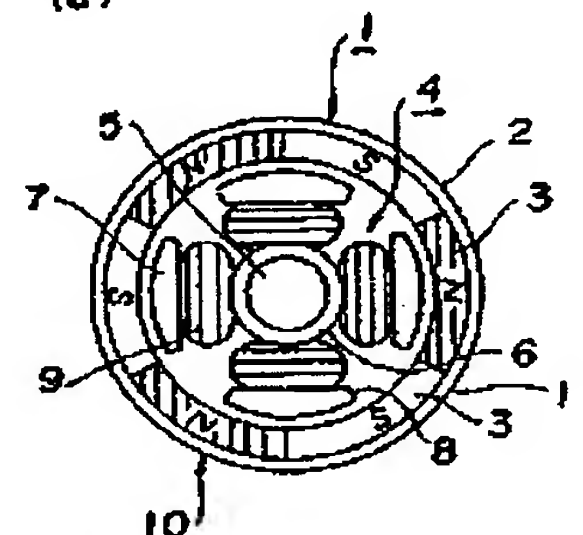
第2図

固定子鉄心の一方のブロック



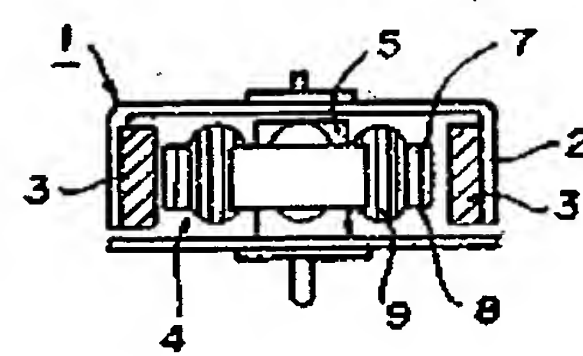
第5図

(a)



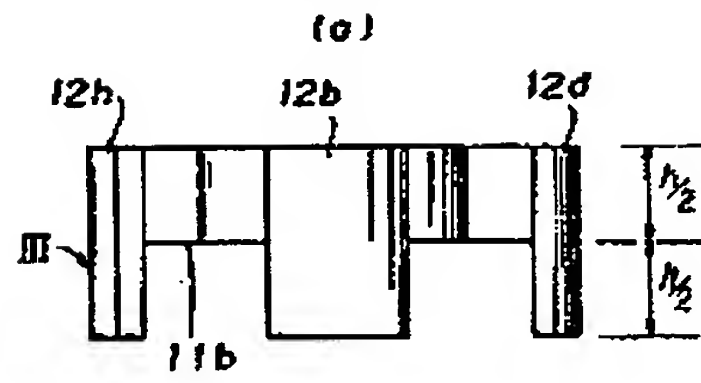
第5図

(b)

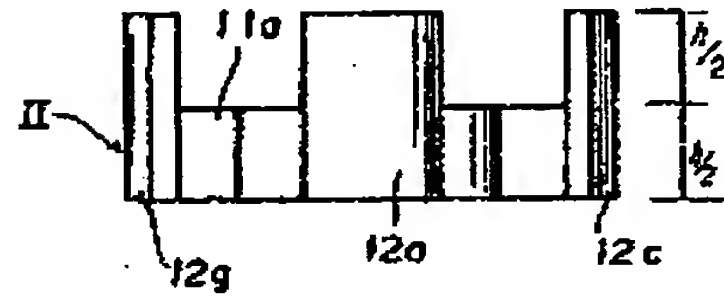


実開 昭63-187545(2)

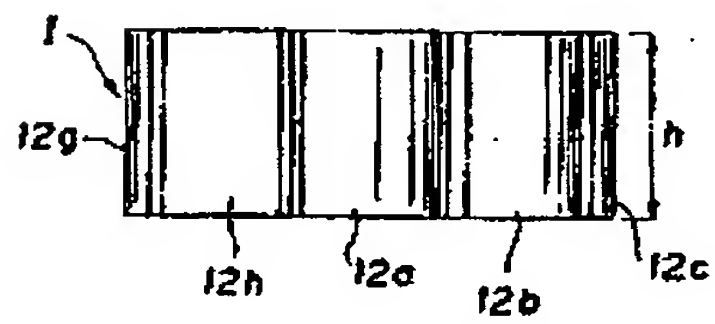
第3図



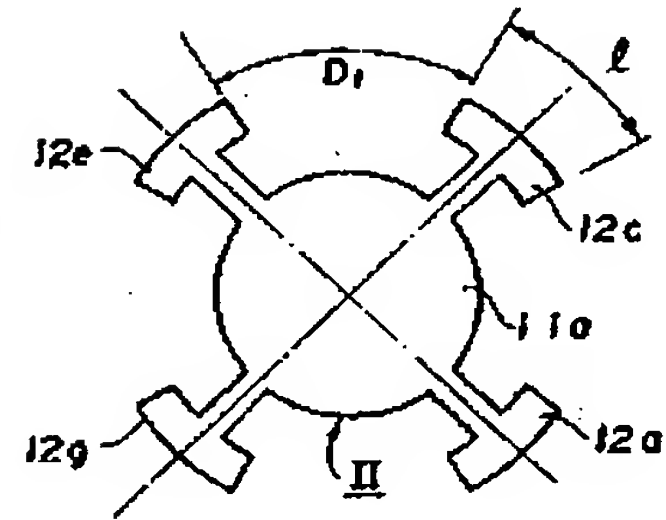
第3図
(b)



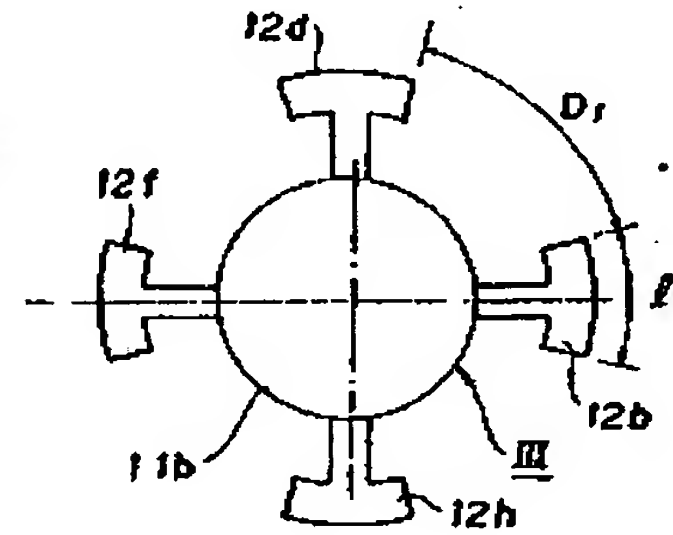
第3図
(c)



第4図
(a)



第4図
(b)



第4図
(c)

